

《公立公的病院等再編・統合阻止》

2021年8月10日

424 愛知 共同行動 通信

NO. 140

発行：「424 愛知共同行動」事務局 愛知社保協地域医療委員会

(文責：長尾-☎052-871-7856)

今こそ「PCR検査」拡大を！

★オリンピック期間中一選手・関係者は毎日「PCR検査」実施し、延べ60万件以上⇒結果、138人の陽性者確認！

★厚労省発表データでは8/7現在—1日最大検査能力は29万7,985件！

しかし、公表されている7/31までの1日最大検査件数は、7/29(木)-16万8,429件(最大能力の56.5%)にすぎません！

○7月1カ月間では延べ3,759,314件—1日当り121,268件(1日最大能力の41%)と、過半数にも達していません！

検査区分	検査能力	7月実績 最大7/29
1 国立感染症研究所	800	0
2 検疫所	—	0
3 地方衛生研究所・保健所	17,197	7,009
4 民間検査会社（主に行政検査）	137,210	59,419
5 大学等	13,355	4,904
6 医療機関	48,902	26,214
小計	217,464	97,546
7 民間検査会社（4以外）	80,521	70,883
計	297,985	168,429

オリンピック期間中は、1日3万件を超える選手・関係者の検査が増加して、1日当り15万件前後と増加していますが、それ以外では、1日10万件を超える日はわずかです！

今こそ、1日最大30万件余の検査能力を最大限活用できる積極的な検査実施＝「行政検査」とともに、社会的検査-とりわけ、介護・障がい者・医療への集中した定期的検査の積極的実施が重要です！

★「高齢者施設等の集中的実施計画の実施状況（4月～7/14まで）」

では、全国で3,639,124件実施し、737人の陽性者（捕捉率0.020%）が発見されています！

愛知県では、22万7,690件実施され、81件の陽性が発見され、陽性率は0.036%と、全国平均よりも高い確率で陽性者が発見されています！ 東京オリンピック期間中の選手・関係者の毎日PCR検査実施による陽性率は0.020%と公表されており、それを行う事による感染者の発見と感染拡大を未然に防ぐ有効な手段として延べ60万件以上が実施されたのですから、全国で「高齢者施設等の集中的」検査により平均で0.020%の陽性率で発見できている実績から、引き続き検査の継続と、さらに頻度・回数を増やすとともに、対象職種・職場を増やして感染者発見の精度を高め、いく事が求められます！

「高齢者施設等の集中的PCR検査実施状況」（4月～7/14）				*8月以降の「検査実施計画」予定			
	自治体	検査実施件数	陽性者数	陽性率	～期限	対象に医療機関入る	か所数
1	札幌市	87,781	27	0.031%	9月30日	○一療養型、精神科、透析	149
2	埼玉県	335,436	43	0.013%	8月31日	×	
3	千葉県	283,040	58	0.020%	8月22日	×	
4	東京都	629,053	115	0.018%	8月22日	○一精神・療養病床有する	296
5	神奈川県	189,664	19	0.010%	8月22日	×	
6	京都府	219,882	31	0.014%		×	
7	大阪府	620,877	185	0.030%	9月30日	×	
8	兵庫県	66,139	15	0.023%	当分の間	×	
9	福岡県	239,672	39	0.016%	9月30日	× *福岡市は医療機関含むー2806カ所	
10	沖縄県	111,497	50	0.045%		○一慢性期、精神科有する病院	400
11	愛知県	227,690	81	0.036%	8月31日	×	
12	内、名古屋市	92,373	36	0.039%	8月31日	×	
13	内、豊橋市	5,671	7	0.123%	8月31日	×	
14	内、豊田市	7,410	0	0.000%	8月30日	×	
15	内、岡崎市	13,250	5	0.038%	8月31日	×	
16	内、一宮市	14,403	5	0.035%	8月31日	×	
17	全国総数	3,639,124	737	0.020%			

*7月末現在の集計による

査の継続と、さらに頻度・回数を増やすとともに、対象職種・職場を増やして感染者発見の精度を高め、いく事が求められます！

少なくとも、1日30万件の検査能力を最大限発揮するとともに、さらに検査能力を増加させる設備と人員の充実が必要です！